

STAYER

USBフラッシュメモリー for iOS & Mac / PC

ST-FMPシリーズ

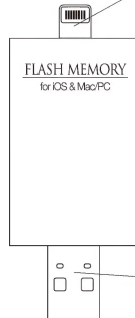
取扱説明書

この度は、弊社製品をご購入いただき誠にありがとうございます。ご使用される前に、必ず本取扱説明書をよくお読み頂き、正しくご使用下さい。また、本書は保証書も兼ねておりますので、大切に保管してください。

●内容物

- ・製品本体
(コネクタ用キャップ:各1個付)
- ・取扱説明書/保証書(本書)

ライトニングコネクタ



USBコネクタ

安全に使用する為の注意事項

- ・本製品の取り付け、取り外しの際には、必ず各接続機器の注意事項に従ってください。
- ・本製品の分解、改造、修理を自分で行わないでください。感電や火災、故障の原因となります。また、故障時の保証対象外となります。
- ・本製品や本製品を取り付けた機器を、水を使う場所や湿気の多いところで使用・保管しないでください。感電や火災、故障の原因となります。
- ・本製品は乳幼児の手の届かないところで使用・保管し、誤飲・誤食の無いようにしてください。
- ・火やストーブのそば、直射日光の強く当たる場所、炎天下の車内など、高温になる場所には置かないでください。変形・故障、やけどの原因となります。
- ・本製品に関し、変色・変形・その他今までと異なることに気付いた際には、使用を中止してください。そのまま継続して使用されると、発熱・やけどの恐れがあります。
※データの転送頻度により、本製品が発熱することありますが、故障ではありません。
一度時間を置いた後改めて製品をご使用ください。
- ・本製品を使用中、本製品や接続している機器を布や紙などで包んだり、可燃物を載せたりしない。本製品、または接続されている機器の発熱により、火傷や故障・火災の原因となります。
- ・本製品を濡れた手で使用しないでください。感電や故障の原因となります。
- ・コネクタはまっすぐに差し込んでください。斜めに差し込んだり奥まできちんと差し込まないと、故障・火災の原因となります。

本製品の故障・データの保管に関する注意事項

- ・本製品に強い衝撃を与えたり、上に重い物を乗せると、故障や破損の原因となります。
- ・信頼性の無いファイルは使用しないでください。ウイルス感染によりデータ破損や故障の原因となります。
- ・PC接続時は「安全なハードウェアの取り外し」を行ってから、本製品を取り外してください。保存されているデータの破損・故障の原因となります。
- ・PC接続時の電源の切断・再起動は、データの破損・故障の原因につながります。
- ・本製品内蔵のLEDが青色や赤色もしくは両方の色で点滅している際は、本製品の取り付け、接続機器の電源の切断・再起動は、データの破損・故障の原因となります。
- ・保存されるデータは、万が一の場合に備え、他の記憶媒体などに定期的にバックアップされることをお勧めします。データの消失・破損に関しては、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- ・正しいパスワードが入力できないことによる、データの確認が出来ない事態やその他に対して当社は一切の責任を負いかねます。また、一切の補償をいたしません。予めご了承ください。
- ・本製品を使用している接続機器の充電や同期は行わないでください。
- ・ライトニングコネクタとUSBコネクタ両コネクタに、同時に機器を接続しないでください。
- ・静電気は本製品の故障やデータの破損の原因となります。本製品に触れる前に身近な金属(ドアノブやスチールデスク)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
- ・アプリの更新に伴い、本取扱説明書とは操作内容が一部異なる場合があります。予めご了承ください。

●製品仕様

外形寸法	約27.5×9.0×59.0mm		
質 量	約18.0g		
コネクタ	ライトニングコネクタ、USB2.0(Aコネクタ)		
対応OS	iOS 6.0**以降 / Windows XP / Windows 7 / Windows 8 / OS X もしくはそれ以降のバージョン		
必要環境	AppStoreより無料アプリ「i-FlashDrive HD」をダウンロード		
対応ファイル形式	Document:	TXT, HTML, Keynotes, Numbers, Pages, PDF, PPT, DOC, XLS, RTFなど*注1	
	Photos:	BMP, TIF, TIFF, JPG, GIF, XBM, ICO, CURなど	
	Videos:	ストリーミング再生が可能なファイル(外付けドライブ保存時): MP4, MPV, M4V, MOV	
		ストリーミング再生できないファイル(外付けドライブ保存時): ※アプリ「i-FlashDrive HD」本体に保存した場合、通常通り再生することが可能です。 RM, RMVB, AVI, WMV, FLV, MPG, MKV, TS	
	Audio:	MP3, CAF, AAC, AIF, WAV, AIFF, M4Aなど	

*注1:無料の専用アプリ「i-FlashDrive HD」からドキュメントを開覧した場合、一部の内容が表示されない、表示の相違が発生する場合があります。

初期設定

- 1)ご使用のiPhone/iPad/iPod touch(以降“デバイス”)がライトニングコネクタやiOSに対応していることをご確認ください。
- 2)ご使用のデバイスに無料アプリ“i-FlashDrive HD”をダウンロード
※アプリを入れている状態で本製品をご使用の機器に接続すると、自動的にアプリのダウンロードページに移動します。(App Storeからでも簡単にダウンロードできます)



左記、QRコードから
“i-FlashDrive HD”を
ダウンロードできます。

表示画面

<ホーム画面>

<アドレス帳バックアップ画面>



アドレス帳のバックアップと復元

- 1)“i-FlashDrive HD”アプリを起動、ホーム画面を開き、“アドレス帳バックアップ”を選択。
- 2)大きな2つのアイコン“バックアップ”と“復元”が表示されます。
- 3)“バックアップ”アイコンを選択することでバックアップが開始します。
- 4)バックアップが終了すると“Completed”と表示され、2つのアイコン画面に戻ります。
- 5)バックアップされたデータを確認するには、“復元”アイコンを選択します。
- 6)アドレス帳復元データの一覧が表示され、時系列順にリストが表示されます。
- 7)データを復元するには、復元したいデータをリストから選択しクリックすることでバックアップデータを取った日の状態にアドレス帳が復元されます。

過去のバックアップデータを削除するには、アドレス帳復元データ一覧から、削除するデータを選択した状態で、指を左にスライドすると“削除”アイコンが表示されます。“表示された”“削除”アイコンをクリックすることで、データの削除が完了します。

カメラロールの画像/動画を本製品にコピー

- 1)“i-FlashDrive HD”アプリを起動、ホーム画面を開き、“ドライブ”欄からコピーするデータの保存先ドライブを選択。^{※2}
- 2)保存先ドライブを選択した後、画面左下の“+”アイコンをクリックすると、メニューバーが表示されるので、“ライブラリ”を選択。
- 3)デバイス内の“フォトアルバム”が表示されるので、コピーしたい画像/動画のあるアルバムの中からファイルを選択。^{※3}
- 4)ファイルを選択後、画面右上の“完了”アイコンをクリックすると、選択された画像の画質やサイズを選択できるウィンドウが現れます。(動画ファイルは、オリジナルの画質と解像度から変更できません。)画質とサイズを選択後、画面右下の“コピー”アイコンをクリックすることで、指定した保存先に画像/動画のコピーが保存されます。尚、i-FlashDrive内の画像をデバイスのカメラロール内にコピーする場合は、画像をクリックし画面上に表示させ、画面右下にある“花アイコン”をクリックするだけで、ご希望の画像が、ご使用のデバイス内のカメラロールにコピーされます。^{※4}

- ※注2: i-FlashDriveアプリ内ドライブ欄の“本体”とは、iデバイス側のアプリ内を指します。また、“外付けドライブ”とは、本製品(USBフラッシュメモリ)を指します。
- ※注3: 一度(アプリ)本体側にコピーを保存した画像/動画も、後で“外付けドライブ”や“Dropbox”に移動させることも可能です。尚、1ファイルあたり4GBを超えるファイルは、後述本製品に移動させることが出来ません。
- ※注4: 著作権保護のルールから、iTuneを介してダウンロードした音楽など、一部のデータやアプリは取り出せません。

ボイスレコーダ機能

- 1)“i-FlashDrive HD”アプリを起動、ホーム画面を開き、“ドライブ”欄から録音データの保存先ドライブを選択。
- 2)保存先ドライブを選択後、画面左下の“+”アイコンをクリックすると、メニューバーが表示されるので、“ボイスレコーダー”を選択。
- 3)ボイスレコーダー画面が表示されるので、画面中央の録音ボタンをクリックすることで録音の開始/停止操作をします。
- 4)録音停止後、画面下部2つのアイコンが選択できるようになります。右側のアイコンでは、録音内容を保存する前に再生確認することが出来ます。左側のアイコンは、録音内容を保存せずに削除することが出来ます。
- 5)録音内容を保存する場合には、画面上の“タイトルなし”をクリックし、名前を付け、画面右上の“保存”ボタンをクリックし、保存します。

新規フォルダーの作成

- 1)“i-FlashDrive HD”アプリを起動、ホーム画面を開き、“ドライブ”欄からフォルダーを作成したいドライブを選択。
- 2)選択したドライブ内に保存されているファイル/フォルダーの一覧が表示されるので、画面左下の“+”アイコンをクリック。
- 3)メニューバーが表示されるので、“フォルダー新規作成”を選択。
- 4)フォルダー名を入力し、“OK”をクリックすることで、新規フォルダーが一覧内に表示されます。

ファイルのロック(閲覧防止)と解除

<ロックの設定>

- 1)“i-FlashDrive HD”アプリを起動、ホーム画面を開き、“ドライブ”欄からロックを掛けるファイルの保存先ドライブを選択。
- 2)保存先ドライブを選択した後、画面右下のロック(鍵)アイコンをクリック。
- 3)保存ファイル/フォルダー一覧の左側に半透明の丸が表示されます。
- 4)ロックを掛けるファイル/フォルダーを選択すると、一覧左側に表示されている丸に赤色のチェックマークが表示されます。
- 5)ロックを掛けるファイル/フォルダーの選択が終わったら、画面下部中央の“Lock”をクリックします。
- 6)パスワード入力画面が表示されるので、まず上段の空欄にパスワードを入力し、次に確認の為、同じパスワードを下段の空欄に再入力。その後“OK”をクリックしてください。(パスワードの文字数は、1文字以上256文字以下です。)
※ロックがかったファイルには、拡張子の後に「_L」と表示され、フォルダーの場合は、拡張子の後に「_LD」と表示されます。

<ロックのかかったファイル/フォルダーの閲覧>

- 1)“i-FlashDrive HD”アプリを起動、ホーム画面を開き、“ドライブ”欄から閲覧するファイルの保存先ドライブを選択します。
- 2)保存ファイル/フォルダー一覧の中から、閲覧するファイル/フォルダーを選択すると、パスワード入力画面が表示されます。
- 3)設定したパスワードを入力し、“OK”を押すとファイルが表示されます。^{※5}

※注5: ファイルは一時的にロックが解除され、閲覧終了時に再度ロックがかかりますが、フォルダーはロックが完全に解除されてしまうので、再度ロック設定を行う必要があります。ご注意ください。また、ロック掛けした動画ファイルの閲覧には、ロックを完全に解除しなくてはなりません。解除方法については、<ロックの解除>をご参照ください。

<ロックの解除>

- 1)“i-FlashDrive HD”アプリを起動、ホーム画面を開き、“ドライブ”欄から閲覧するファイルの保存先ドライブを選択。
- 2)保存ファイル/フォルダー一覧が表示されるので、画面右下の“ロック”アイコンをクリックします。
- 3)一覧の中からロックを解除するファイルを選択し、画面下の“Unlock”アイコンをクリックすると、パスワード入力画面が表示されます。
- 4)パスワードを入力し、“OK”をクリックすると、ロックが解除されます。

動画の再生

- 1)“i-FlashDrive HD”アプリを起動、ホーム画面を開き、“ドライブ”欄から再生するファイルの保存先ドライブを選択。
 - 2)保存ファイル/フォルダー一覧の中から、閲覧するファイル/フォルダーを選択し、クリックすると動画が再生されます。^{※6}
- ※注6: 外付けドライブからの再生が可能な動画のファイル形式は、MP4/M4V/MOV/MPVのみです。ただし、(アプリ)本体側にファイルを移動させることで、対応ファイル形式一覧内に記載されている全てのファイル形式が再生可能です。

音楽ファイルの再生

- 1) "i-FlashDrive HD" アプリを起動、ホーム画面を開き、“ドライブ”欄から再生するファイルの保存先ドライブを選択。
- 2) 保存ファイル/フォルダー一覧の中から、閲覧するファイル/フォルダーを選択し、クリックすると音楽が再生されます。^{*注7}

^{*注7}: MP3形式のファイルのみ、選択と同時にフォルダー内の曲のプレイリストが作成されます。

Open-in機能を利用したファイルの保存

iFlashDriveHDのアプリはOpen-in機能に対応しています。iPhoneなどに最初から入っている“メール”アプリなど、ご使用のiデバイスにインストールされたアプリがOpen-inに対応していれば、iFlashDriveHDのアプリでデータの保存が可能です。

- 1) Open-inに対応している“メール”アプリを開き、添付ファイルのあるメールを開きます。
- 2) 添付書類部分を長押しします。
- 3) 画面下から、i-FlashDriveHDのアイコンが表示されるので、クリックします。
- 4) 添付ファイルのプレビューが表示され、それと同時に(アプリ)本体にデータが保存されます。^{*注8}

^{*注8}: 圧縮ファイルなど、iFlashDriveHDに対応していない添付ファイルに関しては、プレビューは表示されずにデータが保存されます。

外部アプリからOpen-in

- 1) "i-FlashDrive HD" アプリを起動、ホーム画面を開き“本体”ドライブを選択。
- 2) 表示された一覧から、“編集”をクリックし、外部アプリに保存したいファイルの右側の青い矢印アイコンをクリック。
- 3) 画面下からメニューが表示されるので、“で開きます…”を選択。
- 4) 外部アプリが表示されるので、Open-inに対応しているアプリを選択すると、ファイルが表示されます。
- 5) ファイルが表示された画面左上に表示されているアプリ名をクリックすることで、ファイルが選択したアプリに保存されます。

クリップボードからの貼り付け


- 1) インターネットの閲覧アプリを起動し、お好みのウェブサイトを表示。
- 2) コピーするテキスト範囲を選択し、コピー。(画像の場合は、コピーしたい画像を長押し後、コピーを選択。)
- 3) "i-FlashDrive HD" アプリのホーム画面を開き、コピーした情報を保存したいドライブ/フォルダーを選択。
- 4) 画面左下の“+”アイコンをクリックすると表示されるメニューの中から“貼り付け”を選択することで、テキスト(画像)ファイルとして保存されます。

Dropboxへのアクセス方法

- 1) [Dropbox] ホームページにて、アカウントを作成してください。
- 2) "i-FlashDrive HD" アプリのホーム画面を開き、“Cloud”欄の“Dropbox”を選択します。
- 3) Dropboxのアカウント作成時に登録したIDとパスワードを入力することで、本アプリからアクセスすることが可能になります。

^{*} ネット環境が無い場所ではDropboxにはアクセスできないので、ご注意ください。

空き容量の確認

- 1) "i-FlashDrive HD" アプリを起動、ホーム画面を開きます。
- 2) 各ドライブやDropboxの右端に表示されている“”アイコンをクリックすると、全容量と残りの使用可能領域が表示されます。

^{*} Dropboxは、ネットに接続している時のみ、空き容量の確認が出来ます。

トラブルシューティング

本製品やアプリが動作不良を起こした際には、以下の手順についてご確認ください。

- 1) アプリ“i-FlashDrive”を閉じて、再起動。
- 2) iPhoneの再起動。
- 3) アプリ“i-FlashDrive”のアンインストールと再起動。
(これまでi-FlashDriveのアプリ本体内に保存されたデータは、アンインストール時に全て消去されてしまいます。)

保証とアフターサービス

保証書: 保証書はよくお読みになり、『販売店・購入日』が確認できる領収書と共に大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より6ヵ月間です。尚、失われたデータなどに関する補償は一切致しかねますので、予めご了承ください。